

# ほうゆうたより 11<sup>NOV</sup>月号

編集委員：施設長 池 功 司

今年の11月は雨の日が多くお天気にめぐまれませんでした。お蔭で、最後の大根の収穫も泥んこの畑から大根を抜くのに一苦労しました。また、毎年東藻琴に長芋を買に行くのを楽しみにしているのですが、今年は長雨で長芋を掘り起こす事が出来ず中止となり、残念な気持ちでいると、以前ホームに入居していた東藻琴のご家族から今年の長芋を入手することが出来、早速食べましたが本当に甘くて美味しくて、これからホームの食卓に毎日？上るで事でしょう。

今月はお別れの多い月でもありました。ホームに入居されていた方がお二人、知り合いの方がお一人、一週間のうちの3回も喪服を着ることになりました。そのせいばかりではないと思いますが、喪中のはがきが昨年の倍ほど届いています。差出人を見ると亡くなった方の顔が浮かびます。超高齢化社会の現実でしょう。今年は年賀状の枚数が少し減りそうです。

お別れがあった分、ホームには新しい顔も増えました。Oさん、Kさんそしてもう一人計3名の方が新しく入居してきました。皆お元気な方たちで、一日も早くホームの生活に慣れてほしいと思っています。12月はクリスマス、餅つき、年越しと行事があり一番賑やかな月です。あと一月、一人も欠けることなく笑顔で一年を締めくくりたいと思っています。



11/2～4日に行われた、今年の文化祭の出展作品です。今年は場所が町民会館と「びほーる」の2か所となり、勝手に少々違いましたが、ホームのお年寄りの力作を多くの町民に見て頂く事が出来、感謝しています。私も初めてびほーるに入りましたが、設備は申し訳ないがイマイチの様に感じました。ただ、新ホールでの芸能発表は素晴らしい、美幌町民の文化意識の高さが良く表れていたと思います。



11/24、昨年に続き元町町内会の協力のもと、第二回目の徘徊模擬訓練を行いました。昨年の反省会を踏まえ、今年は連絡体制の確立と言う事で、情報が正確に伝わる事に重点を置きました。二回目の事もあり、思ったよりもスムーズに進行しました。町内会の捜索チームの方々も順調に捜索して頂き、無事発見してもらいました。この取り組みは美幌新聞にも取り上げられ、今後他の町内会にも広がっていくと思います。住み慣れた地域でいつまでも安全に暮らすための第一歩だと考えています。町内会の皆様有難うございました。

\*さる、11月3日齋藤久子さん、11月6日大橋登さんが逝去なされました。  
心からご冥福をお祈りいたします。 合掌。

## 今月の行事予定

- 1・12/24 クリスマス会
- 2・12/28 もち付き・飾り付け